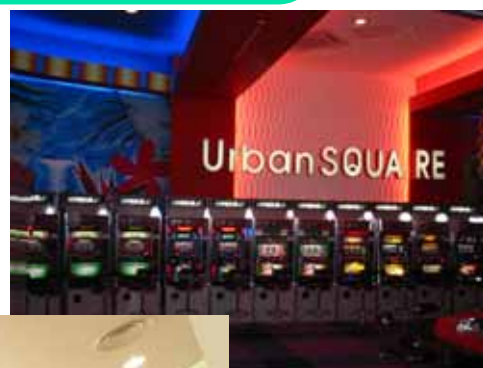


RECREATION AND RELAXATION
TOTAL AMUSEMENT SYSTEM

健全で明るく楽しい憩いの場を、
納得のいくサービスとともに。



株式会社 **アリスカ**

<http://www.arisaka.net/>

事業概要

事業展開

当社はゲームを主力に、ボウリング、カラオケ、バッティングセンター、スーパー銭湯、飲食・ビリヤード等の各種アミューズメント事業を手掛け、複合的な店舗運営を行っています。人気機種を早期導入や最新の設備環境、各種イベント開催等、充実したサービスを提供し、「遊びとリラクゼーション」が共存する、最高のエンターテインメント空間を創造。お客様に楽しいひとときを「体感」していただくために、各事業が様々な形でリンクした、クリエイティブでオリジナリティあふれるアミューズメント施設を、これからもみなさまにお届けしてまいります。

ゲーム事業

Urban SQUARE

当社の主力事業として、ゲームセンターの運営を行っています。各メーカーと直接取引を行っているため、最新の人気機種を同業他社に先駆けいち早く導入。より多くの台数を確保し、売上・集客・固定客づくりを積極的に行っています。



ボウリング事業

Urban BOWL

お子様からお年寄りまで、スポーツ感覚で楽しめるレジャーとして、各事業との複合化を目的に設置運営しています。各種イベント・大会の企画、近隣の会社や団体等へのアプローチ等、積極的な営業活動を行っています。



カラオケ事業

施設の複合化を目的に設置運営しています。あくまで施設を利用されるカラオケを好まれるお客様へのサービスの一環として設置しております。



バッティング事業

施設の複合化を目的に設置運営しています。あくまで施設を利用されるバッティングを好まれるお客様へのサービスの一環として設置しております。



スーパ - 銭湯事業

がら湯

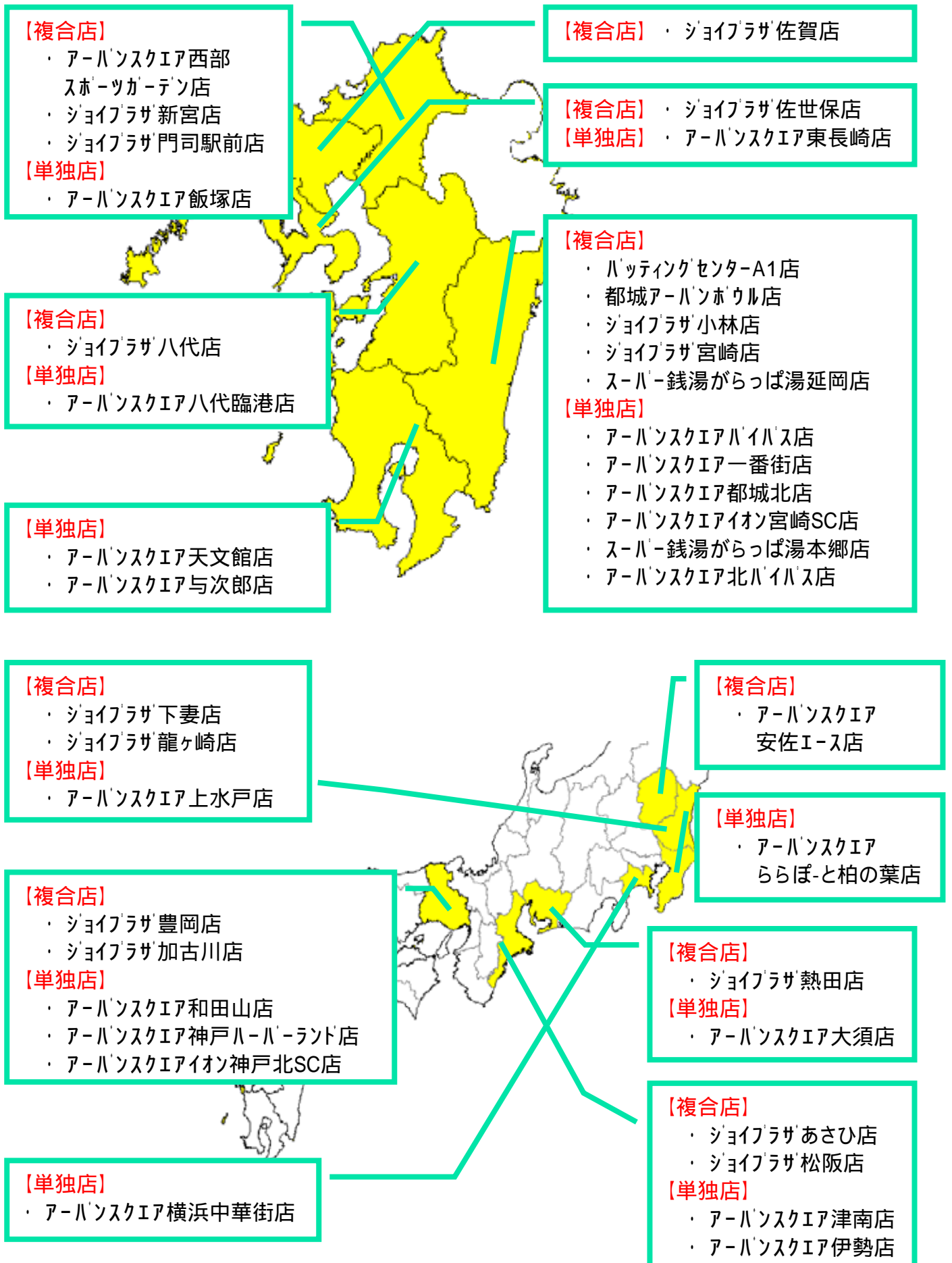
健康ランド並の浴室構成と雰囲気を持ちながら料金は銭湯並みというリーズナブルなサービスで、幅広い顧客層から手軽なレジャーとして利用されています。

その他事業

アミューズメント施設内に必要に応じてビリヤード、卓球、スポーツ施設等を設置運営しております。機器販売部門は、レンタルも含め受注に応じた営業活動を行っています。

店舗分布図

平成 19 年 3 月 31 日現在



店舗別事業別一覧表（九州内）

平成 19 年 3 月 31 日現在

店舗名	所在地	開設時期	ゲ-ム	カラオケ	ホ-ウリンク	ハ-ッティング	ス-パ-銭湯	飲食	スホ-ツ施設	ビリヤード卓球	単独店	複合店	備考
アーバンスクエア バイパス店	宮崎県宮崎市	H2.12											
アーバンスクエア 一番街店	宮崎県宮崎市	H3.2											
バッティングセンターA-1店	宮崎県宮崎市	H4.8											
都城アーバンボウル店	宮崎県都城市	H6.10											
ジョイプラザ 小林店	宮崎県小林市	H8.12											
スーパー銭湯がらっば湯 本郷店	宮崎県宮崎市	H12.4											
アーバンスクエア 北バイパス店	宮崎県宮崎市	H13.2											
ジョイプラザ 宮崎店	宮崎県宮崎市	H13.12											
スーパー銭湯がらっば湯 延岡店	宮崎県延岡市	H14.4											
アーバンスクエア 都城北店	宮崎県都城市	H15.7											
アーバンスクエア イオン宮崎 SC 店	宮崎県宮崎市	H17.5											
アーバンスクエア 天文館店	鹿児島県鹿児島市	H11.9											
アーバンスクエア 与次郎店	鹿児島県鹿児島市	H16.6											共同店舗
ジョイプラザ 八代店	熊本県八代市	H10.3											
アーバンスクエア 八代臨港店	熊本県八代市	H17.10											
アーバンスクエア 飯塚店	福岡県飯塚市	H3.7											
西部スポーツガーデン	福岡市西区	H8.4											
ジョイプラザ 新宮店	福岡県糟屋郡	H16.4											
ジョイプラザ 門司駅前店	福岡県北九州市	H18.9											
ジョイプラザ 佐世保店	長崎県佐世保市	H14.12											
アーバンスクエア 東長崎店	長崎県長崎市	H17.12											
ジョイプラザ 佐賀店	佐賀県佐賀郡	H17.11											

店舗別事業別一覧表（九州外）

平成 19 年 3 月 31 日現在

店舗名	所在地	開設時期	ゲーム	カラオケ	ホウリング	ハッティング	スーパ-銭湯	飲食	スポ-ツ施設	ビリヤード卓球	単独店	複合店	備考	
アーバンスクエア 横浜中華街店	神奈川県横浜市	1	H15.12										共同店舗	
アーバンスクエア 津南店	三重県津市	4	H16.11										共同店舗	
アーバンスクエア 伊勢店	三重県伊勢市		H17.12											
ジョイプラザ あさひ店	三重県三重郡		H18.8											
ジョイプラザ 松阪店	三重県松阪市		H18.12											
アーバンスクエア 大須店	愛知県名古屋市	2	H16.2										共同店舗	
ジョイプラザ 熱田店	愛知県名古屋市		H17.12											
ジョイプラザ 豊岡店	兵庫県豊岡市	5	H10.4											
アーバンスクエア 和田山店	兵庫県朝来市		H12.3											
ジョイプラザ 加古川店	兵庫県加古川市		H16.12											
アーバンスクエアアイオン神戸北 SC 店	兵庫県神戸市北区		H18.11											
アーバンスクエア神戸ハーバーランド店	兵庫県神戸市中央区		H15.7											
アーバンスクエアあらぽーと柏の葉店	千葉県柏市	1	H18.11											
アーバンスクエア 安佐エース店	栃木県佐野市	1	H18.4											
アーバンスクエア 上水戸店	茨城県水戸市	3	H15.3											
ジョイプラザ 下妻店	茨城県下妻市		H16.10											
ジョイプラザ 龍ヶ崎店	茨城県龍ヶ崎市		H19.3											
合 計	-	39	-	38	2	14	3	2	4	4	12	20	19	4

複合施設の出店事業セグメント

老若男女の幅広い層のみならず、充分ご満足いただけるアミューズメント施設であるために、出店の際は、その地域の男女比、年齢層など詳細に渡ってリサーチを行い、その土地の地域性とユーザー・ニーズに適切なアミューズメントを組み合わせた施設づくりを行って、その土地の地域性とユーザー・ニーズに適切

したランダムな施設づくりに対応できるのは、複数のアミューズメント部門を手掛ける、当社ならではの事業形態の業であり、その結果、各店舗においてより効果的な集客力・収益率が得られ、各事業部門間での相乗効果も高まっています。



出店戦略

アミューズメント施設経営の場合、集客力を左右するものとして、出店場所の選定が大きなキーポイントとなります。そのため当社では、交通量の多いロードサイドを含め、都市中心部への店舗出店を積極的に展開しております。さらに、戦型的複合施設を展開するのみでなく、異業種出店や、同業他社のアミューズメント施設を引継ぐ等、最小限の投資でよりよい立地条件のもとで効率的な出店を行い、今日まで店舗数を着実に増やし集客力を高めることに成功しています。



ロードサイドを含め、都市中心部への店舗出店戦略的な市場開拓の一環として、自社運営の大手他社運営の複合商業施設への積極的なテナント設を引き継ぐ等、最小限の投資でよりよい立地条件のもとで効率的な出店を行い、今日まで店舗数を着実に増やし集客力を高めることに成功しています。

効率化運営

今日のような淘汰の激しい業界において、当社が安定した経営を可能としている理由に、徹底した収益重視の運営施策を心掛けてきた企業の早期閉鎖や、より立地条件の良スクラップ&ビルドの実施。また、コスト・マネジメントの実施。こ



姿勢が挙げられます。集客力・収益率の低い不効率店舗い場所への出店など、全施設の運営効率化を図るための仕入原価・店舗原価の低減など、各施設ごとの詳細に渡れらの施設運営におけるすべての効率化を、的確かつ迅速に実現するパフォーマンスこそ、当社が成長し続ける大きな競争力につながっています。

イベント・キャンペーン

各施設で定期的なイベントを積極的に行い、リピーター獲得および新規ファン層の拡大につなげています。イベントの際に提供する景品には、当社が運営する他ス券なども発行し、複合施設内での来店客の流動と



の事業部門の割引券や無料サービス来店客の消費金額の増加を図るなど、相乗効果にも功を奏しています。

また、複合施設のメリットを活かし、ボウリング・カラオケ・飲食等のセット割引や、シーズンキャンペーンなど、幅広い客層や団体客に向けたキャンペーン企画も行い、お客様にも大変好評をいただいています。

社員教育

お客様に最高のサービスを提供するために、当社では、各施設の店長およびスタッフの社内研修をはじめ、現場におけるOJTによる反復実施等、「職務向上」「職場の秩序と人の和の積極的な確個々のスキルアップを図っています。また、明故障時の迅速な対応まで、日頃から基本的い年代層のお客様に、安心してご利用いた取り組んでいます。



上の知識」「技能の向上」「管理・監督能力の立」を育成方針とした独自の社員教育を行い、るい店内、明るい接客、機器のメンテナンス・な事項をスタッフに徹底して意識づけ、幅広い、健全で明るい施設作りをモットーに

貸借対照表

(単位:千円、%)

	前期末 H 18/3月期	当期末 H 19/3月期	増減額	前期比		前期末 H 18/3月期	当期末 H 19/3月期	増減額	前期比
資産の部					負債の部				
流動資産	1,973,467	2,115,410	141,943	107.2	流動負債	3,772,176	4,606,298	834,122	122.1
固定資産	12,015,625	14,504,666	2,489,041	120.7	固定負債	7,599,537	9,434,977	1,835,440	124.2
有形固定資産	10,703,007	12,544,273	1,841,266	117.2	負債合計	11,371,713	14,041,276	2,669,563	123.5
無形固定資産	113,416	57,824	-55,592	51.0	資本の部				
投資その他の資産	1,199,202	1,902,568	703,366	158.7	株主資本	2,579,149	2,571,162	-7,987	99.7
繰延資産	3,127	10,070	6,943	322.0	評価・換算差額等	41,357	17,709	-23,648	42.8
					新株予約権	0	0	0	0.0
					純資産合計	2,620,506	2,588,871	-31,635	98.8
資産合計	13,992,219	16,630,147	2,637,928	118.9	負債・純資産合計	13,992,219	16,630,147	2,637,928	118.9
					1株当り純資産額(円)	616.19	304.41	-311.78	49.4

現金預金の増加 127百万円 棚卸資産の増加133百万円
 売掛金の減少 78百万円 未収入金の減少 54百万円

出店及び既存店のリニューアル
 その他による設備の増加 4,196百万円
 減価償却費及び除売却等の減少 2,355百万円

店舗閉鎖に伴う営業権の除却 24百万円
 営業権の償却額 31百万円

差入保証金・敷金の新規増加 863百万円
 保証金、敷金等の返却 111百万円

短期借入金の増加 400百万円
 1年以内の長期借入金の増加 259百万円
 支払手形の増加 220百万円
 1年以内償還予定の社債の増加 100百万円
 未払費用の増加 38百万円
 1年以内の割賦債務の減少 194百万円

長期借入金の増加 1,608百万円
 無担保社債の増加 340百万円
 割賦債務の減少 118百万円

有価証券評価差額金の減少 23百万円

損益計算書

(単位:千円、%)

	前 期 末 H 1 8 / 3 期	当 期 末 H 1 9 / 3 期	前期比 (%)	H 1 9 / 3 期 計 画	H 1 9 / 3 期 計 画 比	H 2 0 / 3 期 通 期 予 想
売上高	8,548,220	9,914,882	116.0	9,850,000	100.7	11,550,000
売上原価	7,430,958	8,634,732	116.2	8,477,250	101.9	10,086,200
売上総利益	1,117,262	1,280,150	114.6	1,372,750	93.3	1,463,800
販売費及び 一般管理費	546,944	586,011	107.1	642,750	91.2	723,800
営業利益	570,318	694,139	121.7	730,000	95.1	740,000
営業外収益	234,395	176,892	75.5	154,000	114.9	217,000
営業外費用	380,296	430,584	113.2	396,010	108.7	414,800
経常利益	424,417	440,447	103.8	487,990	90.3	542,200
当期純利益	170,367	109,504	64.3	135,050	81.1	182,300

売上高の内訳

店舗売上高 9,175百万円(前期比19.0%増)
 機器売上高 199百万円(前期比48.2%減)

売上原価の内訳

仕入原価 367百万円
 店舗原価 9,474百万円
 機器仕入・除売却原価 73百万円

販売費及び一般管理費の内訳

保険料、支払手数料の増加 17百万円
 発送費、地代家賃、租税公課の増加 18百万円
 人件費の増加 16百万円
 雑費、接待交際費、報酬等の減少 14百万円

営業外収益の内訳

受取手数料の増加 17百万円
 受取地代家賃の増加 14百万円
 雑収入の減少 90百万円
 (営業保証金、保険金、店舗閉鎖違約金他)

営業外費用の内訳

支払利息の増加 57百万円
 受取地代家賃に対応する原価の増加 5百万円
 その他営業外費用の減少 8百万円
 繰延資産償却の減少 4百万円

特別損失の内容

不効率店舗の閉鎖(除売却損)
 149百万円
 店舗閉鎖費用 24百万円
 その他特別損失 23百万円

キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	前期 H18年3月末現在	当期 H19年3月末現在
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,869	2,674
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,448	4,864
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,772	2,310
現金及び現金同等物の増加額	193	119
現金及び現金同等物の期首残高	602	847
現金及び現金同等物の期末残高	847	967

非
資
金
費
用

税引前純利益	244百万円	売上債権	83百万円
減価償却費	2,184百万円	法人税等の支払額	119百万円
店舗閉鎖等費用及び有形固定資産除却損	172百万円	有価証券・固定資産の売却による収入	106百万円

新規出店・既存店舗のリニューアル・機器購入に伴う有形固定資産の取得による資金使用	4,076百万円
敷金・差入保証金等の支出等による資金の使用	863百万円
敷金・差入保証金等の回収による収入の増加	87百万円

設備資金としての長期借入金の純増減額	1,868百万円
短期借入金の増加	400百万円
社債の純増額	429百万円
設備等の割賦債務の支払の減少	270百万円
配当金の支払額の増加	116百万円

事業別売上高予実比較

平成19年3月期 売上高比較

(単位:百万円、%)

事業別	前期実績	当期実績	前期比	計画	計画比	既存店計画	既存店実績	既存店計画比
ゲーム事業	7,165	8,623	120.3	8,640	99.8	2,109	2,419	114.7
ホウリング事業	617	775	125.7	724	107.0	398	432	108.6
スーパ-銭湯事業	224	153	68.4	152	100.6	109	111	101.4
カラオケ事業	66	49	74.5	45	108.8	24	26	109.7
パティンゴ事業	25	44	173.3	46	95.6	0	0	0.0
その他の事業	448	267	59.7	239	111.7	32	30	92.4
合計	8,548	9,914	116.0	9,850	100.6	2,674	3,020	112.9

その他の事業には、機器売上を含んでおります。

事業別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
ゲーム事業	93.0	114.4	110.2	102.5	98.9	94.4	101.4	101.4	100.7	103.8	102.4	97.1	103.7
ホウリング事業	88.8	91.6	100.0	97.8	92.3	105.9	97.6	112.2	102.4	96.0	93.3	97.0	98.3
スーパ-銭湯事業	92.9	90.8	86.4	87.4	86.2	81.9	94.4	101.7	97.0	91.8	92.5	94.7	92.6
カラオケ事業	91.7	85.0	86.8	86.7	96.5	98.6	103.7	80.5	90.4	86.4	79.9	105.4	93.5
パティンゴ事業	95.2	91.3	95.4	82.9	91.0	117.3	81.8	83.8	93.6	101.3	96.9	0.0	0.0
その他の事業	58.9	110.9	80.6	71.2	9.0	77.8	68.5	75.2	76.5	83.0	81.6	75.9	77.8
合計	92.0	110.6	108.1	101.0	91.0	94.9	100.5	101.8	100.5	102.5	101.3	96.9	102.0

[メモ]



株式会社 **アリスカ**

本 社 : 〒880 - 0925 宮崎市本郷北方2485 - 20
T E L : 0985 - 52 - 1314 (代表)
F A X : 0985 52 1319

<http://www.ariasaka.net>